



空は高く澄み渡り、風が気持ちいい秋。子どもたちは園庭を駆け回り元気に遊んでいます。秋は気温差が激しいので、朝晩は冷えこむ事もあり、体調を崩しやすい季節です。手洗い・うがいをこまめに行う習慣を身に付け、規則正しい生活でウイルスを寄せつけないようにしましょう。



～換気は大切！～

だんだん寒くなってくると窓を開けるのが辛くなってきます。でも換気をしないと汚れた空気が部屋に溜まって空気中をウイルスが漂い感染症にかかりやすくなります。目安は窓を 10～20 cm 開け、常時換気が理想ですが、出来るだけ 30 分～1 時間に 1 回は窓を開け換気をして空気を入れ替えましょう。



～11月の予定～

11/19 (火) 尿検査配布 (3 歳児以上児)

11/20 (水) 尿検査回収

～保育園の健康状況～

- * 熱が上がったり下がったりと数日続く子が多かった。
- * 咳、鼻水がでている子がいた。
- * 下痢やおう吐症状の子がいた。
- * マイコプラズマ感染症・マイコプラズマ肺炎の診断を受けた子がいた。
- * アデノウイルスの診断を受けた子がいた
- * お腹からくる風邪症状の子がいた。
- * 中耳炎の診断を受けた子がいた。

～インフルエンザにかかってしまったときは・・・～

インフルエンザにおいては、とても感染力が強いため、かかったときは学校保健安全法により出席停止期間が定められています。

出席停止期間：発症した後5日 かつ解熱した後3日を経過するまで

- ・発症した日（微熱や咳、だるさなどの症状があった日）は0日と数える
- ・解熱後（1日熱がなかった日）が0日となり、その後3日経過してから登園可能となる。



～新型コロナウイルスにかかってしまったときは・・・～

新型コロナウイルスが2類から5類にかわり学校保健安全法の出席停止期間の改訂がありました

出席停止期間：発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで

※症状軽快とは・・・解熱剤を使用せずに解熱し、かつ呼吸器症状（咳や息苦しさ等）が改善傾向にある状態を指します。

- * インフルエンザ・新型コロナウイルスの流行時期に発熱があった場合は医療機関を受診し検査のご協力をお願いします。
- * インフルエンザワクチンの効果で、高熱にはならないケースが増えています。発熱・頭痛・関節痛などの症状があり、高熱ではないが平熱より1度以上高い場合にも受診のご協力をお願いします。